



令和8年2月2日

目黒区立ひもんや保育園長

5歳児クラスには子どもが作った年表が貼られています。きっかけは、昨年10月にトランプ大統領が来日した際ひとりの子がヘリコプターの音に気付いたことでした。翌日、数人の子どもと一緒に来日の様子が掲載された新聞を見て話をしていると「あ、この人天皇陛下だね。令和時代の」という子がいました。歴史に興味のある子で元号をつらつらと唱えます。そこから年表作りが始まりました。元号と時代の人物を書き、クラスの友達や職員に「すごいね。よく知ってるね」と言われ誇らし気でした。その後、他の歴史好きな子と会話が弾み“歴史城ごっこ”に発展し、戦国時代の人物になって城を作り戦いに出かけています。散歩に行く時も上杉謙信になりきって頭に布を巻いたまま出かけたり、安倍晴明になり「悪霊退散！！」とお祓いをしたりと楽しんでいました。徐々にその遊びが“なんだか面白そうだ”と参加する子どもが増え、時には何故かハムスターになっている子もいますが、それぞれ思い思いの役で良いようです。年が明け、担任が歴史カルタを用意したことで更に歴史熱に火が付くと、最初に作った年表にどんどん人物や出来事が追加されていきました。家紋を調べたり旗印を作ったりと、子どもたちが図鑑などで調べ相談し楽しんでいる姿を見ているこちらも楽しくなります。

先日の5歳懇談会で教育支援課の方をお招きし「小学校就学にむけて」御講義頂きました。その中でも保育園のあそびの中に学びの芽があり小学校の学習に繋がるというお話がありました。

子どもたちの興味関心から意欲が高まり友達と一緒に遊びを発展させる姿は、小学校での学習においても大切な「人・物・事」が展開されていて年長児の成長を感じました。



### 乳児お楽しみ会がありました



子犬の  
マリオネット

人形劇【ぐりとぐら】



だるまさんと

お楽しみ会のあと、卵と砂糖を入れて  
“ぐりとぐらのかステラ”を作って遊んでいました。



ばいばーい



## 考えるって 作るって

### たんぽぽ組（3歳児クラス）

正月遊びをきっかけにカルタがブームになっています。そんなある日「おうちでカルタを作ったんだ」と得意気に話す子がいました。それを聞いて「どんなふうに作ったの」「私もつくってみたい」と数人の子が興味を持ち、オリジナルカルタ作りが始まりました。それぞれが好きなもの、思いついたものなどを丸や線（絵や字のつもり）で描いています。「ハートはみんなが好きだからたくさん作ろう」「ママとパパのこと大好きだから描こう」「読むカルタも作らなきゃ」とイメージが膨らんでいきます。完成すると早速みんなで遊びます。“な”的札がでると“なみだ”はね、ママに会いたくなると出ちゃう時があるよね”“ら”的札は“ラムネ”は甘くておいしいんだよ」と読みあげながら楽しんでいました。自分で作ったカルタを「これはハート」「これはにじ」と言いながら並べて、友達が取ると嬉しそうに「それだよ！」と教えていました。オリジナルカルタは大切に空き箱に入れて繰り返し遊んで楽しんでいます。



## 面白い！ 楽しい！



### こすもす組（4歳児クラス）

正月遊びで知った“すごろく”遊びを楽しんでいます。今では“一回休み”や“振りだしに戻る”的位置を覚えドキドキしながらサイコロを振ったり、ゴール間近まで来るとピッタリの数で上がるために逆算して「3出でー！」と手を合わせ祈り、出た目を見て落胆する様子を「残念！」とみんなで笑い合っています。このように楽しめるようになるまでに色々なトラブルがありました。自分が動かす“駒”的取り合いになり、じゃんけんで決めるも納得できずゲーム自体が始まると前に終わってしまうこともあります。またある時は振ったサイコロを両手で覆い隠し「4だった」と自分の都合の良い数を申告したり「今のは～だったから」と理由を付けて何度もサイコロを振り直す子が出てきて「何で隠すの？」「それするいよ」「もうやらない」と中断したり終わったりしていました。その都度どうしたら良いかみんなで考え、画用紙で自分専用の“駒”を作ったり、ゲームを始める前に「隠すのしない」「わかった」と確認するようになり、ルールを守って遊びことの楽しさにも気付いた子どもたちです。



### ひまわり組（5歳児クラス）

作った積み木の作品が友達とぶつかって壊れてしまったことがきっかけで「ここに壁があればいいのに」「自分の部屋が欲しい」と声が上がり、「そうだ、秘密基地作ろう」と仲間を集めて“秘密基地作り”が始まりました。「部屋（に作るの）は狭すぎる」「園庭は雨が降ったら濡れちゃう」等相談し、テラスに作ることにしました。まずはテラスの掃除から始め、それが終わると必要な材料を集めます。基地の外枠ができると「寒いから屋根をつける」と段ボールを解体し、支える人・テープを切る人・貼る人と役割分担をしながら組み合わせるのですが、簡単にはいきません。「崩れちゃう」「頑丈なバスマットにしてみよう」と再挑戦しましたが「（手を離すと）すぐに崩れちゃう」「重いよ」「もういいや」と、その日は屋根の完成を諦めました。翌日、屋根が失敗したという話を聞いた子どもたちが「自分たちならできるかも」と、知恵を出し合いポールをつなぎ合わせて柱を作っていましたが、ここでもうまくいかず試行錯誤の連続です。その様子を見ていた友達が「ビニール使ったらできそう」「ちょっと手伝うよ」と加わり、みんなで力を合わせて挑戦しつづけた結果、ついに屋根の一部が完成しました。

子どもたちの中から次々とアイディアが生まれ、基地作りは毎日形を変えながら継続中です。完成までの過程を友達と一緒に全力で楽しんでいる子どもたちです。



### 2・3月の行事予定

#### 2月

##### 節分

- 小学校交流（5歳児）
- 4歳児クラス懇談会
- 3歳児クラス懇談会
- 2歳児クラス懇談会
- 0・1歳児クラス懇談会
- 身体計測、避難訓練

#### 3月

##### 卒園式（5歳児）

##### 幼児お別れ遠足

（3・4・5歳児）

##### お別れ会

##### 身体計測、避難訓練